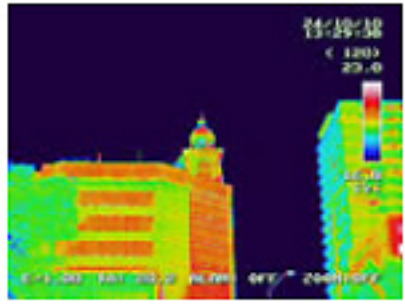


計測機能

計測現場にて画像診断をサポートする豊富なFUSION表示機能

異常温度箇所判別や熱画像撮影位置・発熱位置の確認などを、熱画像と可視画像の合成・透過・並列表示にてサポート、熱画像と可視の位置・サイズ・透過率などの調整も簡単。

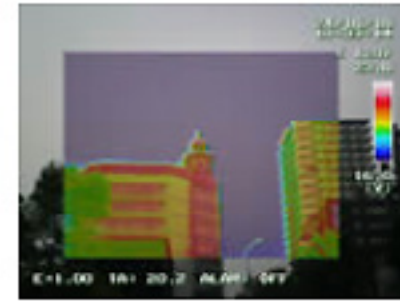
FUSION表示例



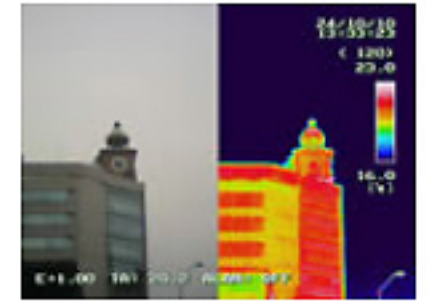
熱画像



透過合成

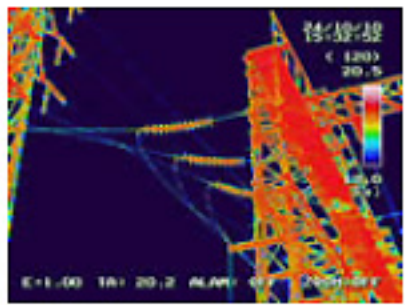


ピクチャー・イン・ピクチャー

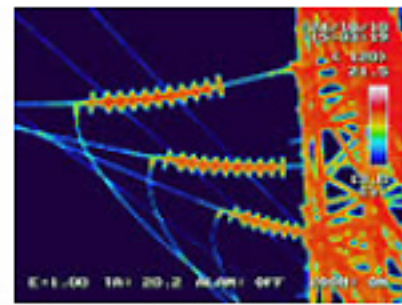


並列表示

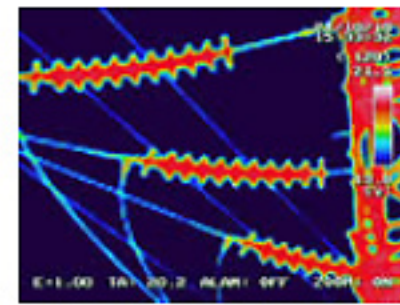
1.0~4.0倍連続デジタルズーム機能で遠くの被写体から近くの被写体まで撮影が可能



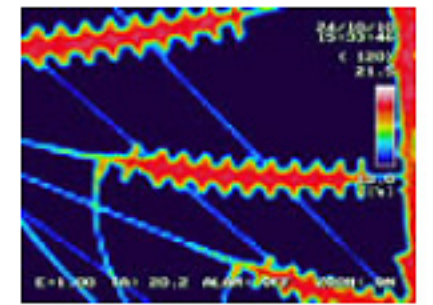
標準



2倍デジタルズーム



3倍デジタルズーム



4倍デジタルズーム

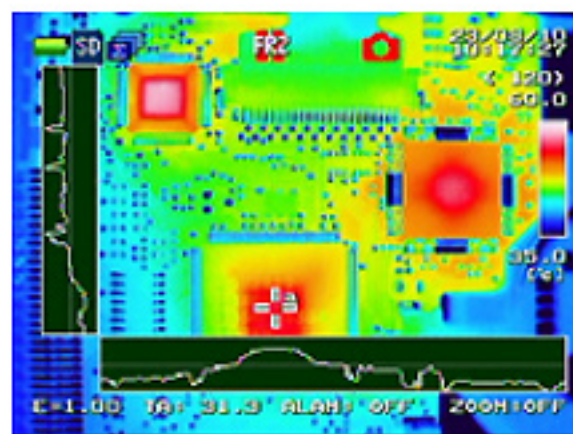
多点/ ΔT など強力な計測機能を搭載、現場でのデータ確認も簡単・確実

熱画像上で任意5点の温度表示が可能。又任意指定エリア内の最高/最低温度リアルタイム自動追尾機能、平均温度表示機能を搭載。さらに2点間や最高/最低温度との温度差を表示する Δ 表示、波形表示など現場での温度計測機能をサポートします。

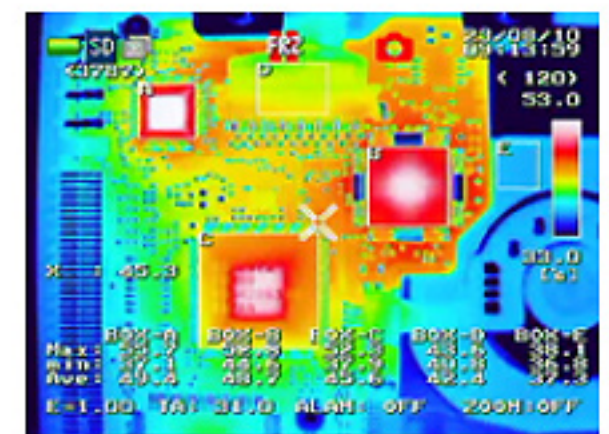
熱画像表示例



多点温度、MAX、 ΔT 計測の例



波形表示X-Yグラフの例



指定エリア内MAX、MIN、AVE計測の例

放射率テーブル機能

サーモグラフィ本体に、代表的な材質の放射率を登録してあります。異なる材質の物体を測定する場合、画面から材質を選ぶだけで放射率を設定できます。



放射率テーブルメニュー

放射率逆算機能

測定ポイントの真の温度値を入力すると、放射率が逆算され計測する物体の放射率がわかります。



放射率逆算機能メニュー